

与 監 第 2 9 号
令和元年12月27日

与那原町長
照 屋 勉 様

与那原町監査委員 岡村 盛良
与那原町監査委員 山口 修

令和元年度 定期監査結果報告書の提出について

地方自治法第199条第1項及び第4項の規定により定期監査を実施しましたので、同条第9号の規定により別紙のとおり監査結果に関する報告書を提出します。

令和元年度

定期監査結果報告書

与那原町監査委員

定期監査結果報告書

第1 監査の概要

1. 監査の期間

令和元年 11 月 6 日（水）～11 月 7 日（木）

2. 監査の対象

令和元年度（令和元年 9 月 30 日現在）における財務に関する事務の執行状況及び経営に係る事業の管理が適正かつ効率的に行われているかについて、各課より抽出して監査を実施した。抽出した事業は令和元年 9 月 30 日現在で執行率が 0%の繰越明許事業、令和元年度上半期における契約関係のうちから抽出した事業である。また備品の管理状況及び小口現金取り扱い、切手管理についても監査を実施した。

3. 監査の方法

監査対象の事業については、関係書類等の提出を求め、関係課課長等より事務事業の説明を受け、質問、資料の確認等により監査を実施した。備品管理、小口現金取り扱い、切手管理については、実地監査を行い、説明を受け、現物の確認を行った。

第2 監査の結果と意見

1. 繰越明許事業

監査の結果、抽出した繰越明許事業について概ね適正に執行されていると認められた。

2. 契約

監査の結果、抽出した事業について概ね適正に執行されていると認められた。

3. 備品監査、小口現金取り扱い監査

備品監査について、概ね適正に管理されていた。しかし一部管理について、備品シールが貼られていない物品が見受けられた。適正に管理するよう指摘する。一部の課において、備品台帳の代わりとしてエクセルデータで備品を管理しているとの説明があったが、紙媒体で管理していただきたい。

小口現金取り扱いについては、概ね適正に管理されていた。

(参考) 定期監査で取り上げた事業

監査対象①繰越明許とした事業のうち令和元年9月30日現在で執行率0%の事業

監査日	主管課	事業名	節・内容	予算現額(円)
11/6 (水)	公共施設課	仮庁舎整備事業	仮庁舎仮設プレハブ設置工事(30年繰越)	21,554,000
		ブロック塀冷房設備対応臨時特例交付金事業	ブロック塀工事請負費(30年度繰越)	48,000,000
	まちづくり課	交付金事業	公有財産購入費(H30繰越)	11,529,000
		交付金事業	家屋等補償費(H30繰越)	2,455,000

監査対象②令和元年度上半期における契約関係のうちから抽出した事業

監査日	主管課	事業名	節・内容	予算現額(円)
11/6 (水)	公共施設課	新庁舎整備事業	与那原町新庁舎等複合施設工事請負費	2,000,000
〃	公共施設課	仮庁舎整備事業	仮庁舎仮設プレハブ設置工事	6,740,000
〃	公共施設課	新庁舎整備事業	与那原町新庁舎等複合施設整備委託料	10,000,000
〃	公共施設課	新庁舎整備事業	新庁舎建設事業技術支援業務委託	16,200,000
〃	公共施設課	与那原小学校浜田門橋梁改築事業	設計委託業務	4,449,000
〃	公共施設課	新庁舎オフィス環境整備事業	オフィス環境整備業務委託料	5,000,000
〃	まちづくり課	運玉森「平和学習広場」整備事業(沖縄振興特別推進事業)	設計委託料	6,578,000
〃	まちづくり課	交付金事業	道路新設改良設計委託料	13,200,000

監査日	主管課	事業名	節・内容	予算現額(円)
11/6 (水)	生涯学習 振興課	親川拝所整備事業(沖縄 振興特別推進事業)	物件補償算定委託料	9,130,000
	生涯学習 振興課	文化財事務運営事業	文化財調査委託料	86,176,000